

薬事委員会記録

日 時：平成 23 年 3 月 3 日（木） 16 時 30 分

場 所：医学部 1 階 小会議室

出席者：伊藤、永木、大野、諏訪、山田、大江、青木、加納、安田(満)、金子、林、松本、畠山、森田、木村、富松、齋藤、長瀬、荒木、竹中、中口、後藤、松浦、安田(浩)

代理出席者：矢野〔産婦〕、青木〔整形〕

委任状提出：高岡、村上、倉坪

欠席者：山口、川瀬、金森、大塚、紀ノ定、鶴見

記録の承認

平成 22 年 12 月 2 日開催の薬事委員会の記録を承認した。

協議事項

1. 医薬品の採用について

ランサップ 400 以下 7 品目の採用を承認した。

2. 医薬品の継続試用について

ティーエスワン配合顆粒 T20 以下 11 品目の継続試用を承認した。

3. 医薬品の新規試用について

新規に試用申請のあったクラビット点滴静注以下 11 品目について薬剤師からの説明および担当診療科からの説明を行った。新規試用の承認可否について投票を実施した。

4. 医薬品の院内採用中止について

ケルロング錠以下 11 品目の採用中止を承認した。

5. 医薬品の製剤変更について

アレロック錠の製剤変更を承認した。

6. 医薬品の剤形変更について

ニフレック配合内用剤以下 2 品目の剤形変更を承認した。

7. 医薬品の院外採用について

ランピオンバック以下 20 品目の院外採用を承認した。

8. 医薬品の院外採用中止について

水溶性アズレン顆粒以下 41 品目の院外採用中止を承認した。

報告事項

1. 医薬品の販売中止について

ダーゼン錠以下 4 品目の販売中止が報告された。

2. 緊急購入医薬品の登録について

レナデックス錠以下 13 品目の緊急購入の登録が報告された。

その他

1. 生理食塩液のキット製剤の採用について

使用後の廃棄の問題が解決された後、再度採用を検討することとした。

2. 外来処方における緊急購入薬品の対応について

原則として、緊急購入の登録患者は退院時にその登録を外し、外来でオーダーする場合は院外処方とすること、やむを得ず院内でオーダーする場合は、あらかじめ薬剤部へ連絡すること、以上を承認した。

3. フェンタニル貼付剤 1 日 1 回製剤の院外処方オーダー登録について。

ワンデュロパッチが新たに採用され、院外薬局における適正な麻薬管理が必要となったため、フェントステープの高用量の 2 規格の登録を削除することを承認した。

医薬品安全管理に関する検討会

1. 抗がん剤の採用申請について

抗がん剤は、薬事委員会で審議する前にレジメン委員会で諮り、承認されることが必要であり、その旨を医薬品安全使用に関する業務手順書に記載することとした。

2. 医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況について

医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいて評価した、各部門における業務実施状況について報告があり、C評価のある部門については改善策に基づいて業務を改善した後、再度調査することとした。

次回薬事委員会の開催日時は、平成 23 年 6 月 2 日(木)とした。